

第4回 江東未来会議

(第3分科会：健康・福祉分野)

次 第

日時:平成19年11月27日(火) 午後7時00分～9時00分

場所:江東区文化センター 2階会議室

- 1 開会
- 2 事務局からの連絡事項
- 3 配付資料の概要について
- 4 ワークショップ
(テーマ1：主要論点毎の課題と将来像の再整理
テーマ2：主要論点毎の取り組みのアイデアの検討)
- 5 その他
- 6 閉会

(配付資料)

- 第4回の進行について(案)
- 第3回以降の運営スケジュール(前回配布資料と同様)
- 第4回 江東未来会議 第3分科会(健康・福祉分野) 討議資料

江東未来会議 第3分科会「健康・福祉」 第4回の進行について(案)

1. 検討の内容

- ・今回は前回の議論の成果を活用しながら、論点毎の「将来像・ありたい姿」などについて議論を補充します。
- ・その上で、「将来像・ありたい姿」を実現するための「取り組みのアイデア」について議論を行います。

2. 本日の進行スケジュール (時間配分の目安)

■検討の方法

- ・今回も、前回と同様グループ毎の議論を行います。
- ・グループ構成は前回と同様です。

■進行スケジュール

時間表	検討項目	検討内容
19:00~19:05	開会；議事次第説明	事務局より、議事次第の説明、配布資料の確認、
19:05~19:15	第3回の進行スケジュールの確認と前回の振り返り	コーディネーターより、本日の議論の内容とスケジュールを確認し、前回の振り返りをする。
19:15~19:55	ワークショップ①	グループごとに、前回の議論のまとめをもとに、将来像・ありたい姿のイメージを具体化し、現状と課題を補充、修正、あるいは論点の整理、修正など行う。
19:55~20:05	休憩	
20:05~20:45	ワークショップ②	グループごとに、今後の取り組みについて検討し、新たな意見、アイデアなどを議論して、追加する。その他の意見について再整理を行う。
20:45~20:55	グループごとにまとめの発表	発表と質疑応答
20:55~21:00	全体のまとめと次回の日程決定	全体のまとめ 幹事会、次回以降の日程決定
21:00	閉会	

2. ワークショップの進め方

■ワークショップ1

テーブルに用意した前回の議論のまとめを検討し、主に論点の補充・見直し、将来像・ありたい姿、現状と課題について補充・修正などを行います。
新しい意見、アイデアが「今後の取り組み」に関わるものは、ポストイットに記入し、貼り付けておいてください。次の「ワークショップ2」で検討します。

■ワークショップ2

「ワークショップ1」の将来像・ありたい姿の実現に向けて必要と思われる取り組み・施策、あるいは留意すべき事項などについて、意見を出し合い、検討して、「今後の取り組み」を充実させます。

なお、その他は、論点に入っていないが意見として残したいものとしてまとめたものですが、この分科会の「健康・福祉」とはややずれる意見もあります。ここでは、「健康・福祉」に関わる意見を残すように整理します。

江東未来会議第3分科会「健康・福祉」 第3回以降の運営スケジュール(改訂版)

◇進行スケジュール◇

第3回 11月6日(今回) 課題・将来像の検討と重点テーマの絞り込み

【グループ討議】

第2回の議論の成果と、現行の基本構想の内容を参考として、あるべき姿と課題についてさらに意見交換を進めます。

その上で、「健康・福祉」を扱う第3分科会として、着目すべき論点を、各グループ2～3点に絞り込み、今までの議論の成果を論点毎に再整理します。

第4回 11月下旬 各【論点】ごとの取り組みの方向性の検討

【グループ討議】

第3回で絞り込んだグループ毎の論点と、その論点に関するあるべき姿・課題をもとに、各論点ごとの取り組みのアイデアの検討を行います。取り組みは、行政が行うものだけでなく、区民や企業、NPO・ボランティアなどが行うものについても積極的に検討します。

(各グループの成果を分科会として取りまとめるための会議を開催することを想定しています。これは、各グループから代表の方2名程度にご出席いただくことを想定しています)

第5回 12月18日 分科会としての論点の整理と議論

【全体討議】

これまでグループ毎に討議してきた成果を持ち寄り、分科会としての論点の整理とあるべき姿、取り組みの方向性について整理し、あわせて追加の取り組みや課題の有無について全体討議で検討します。

第6回 1月下旬 提言書の取りまとめ

【全体討議】

これまでの検討結果をとりまとめた資料を提示し、グループとしての提言の方向性を明確します。また、提言書の目次構成・フォーマットを提示しとりまとめのイメージを共有します。

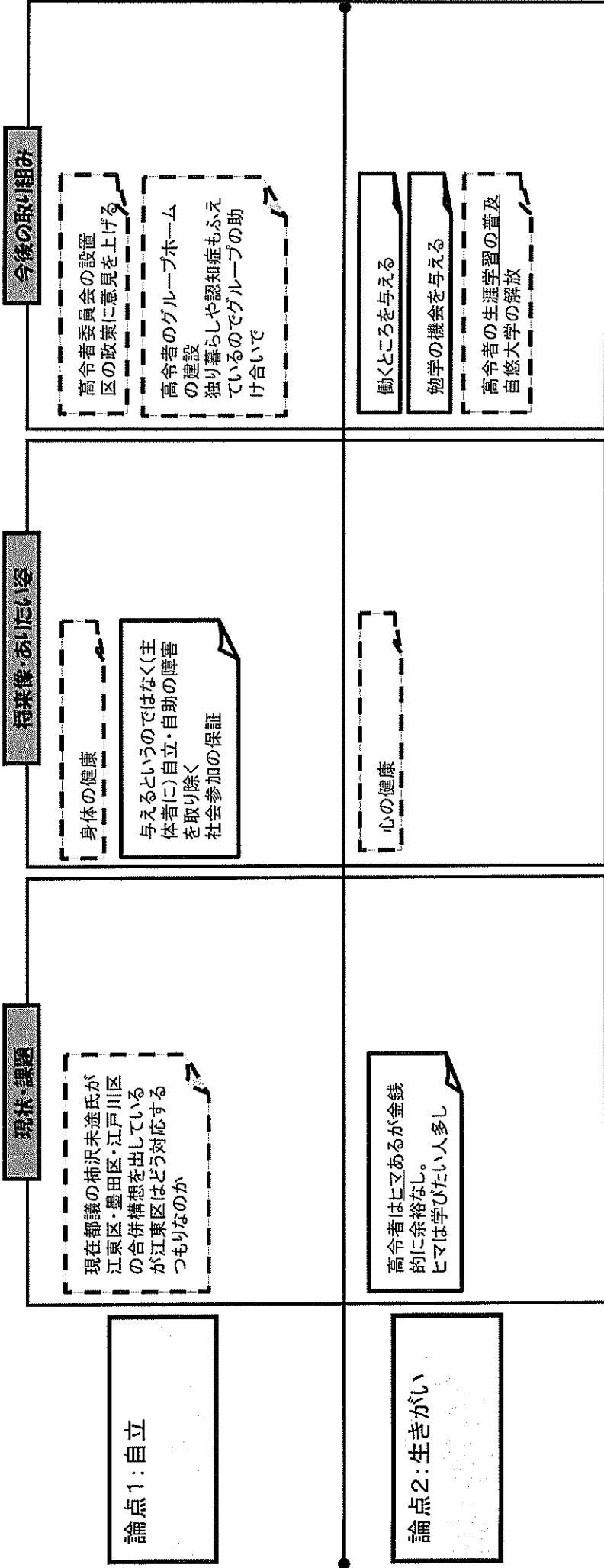
第7回 2月下旬 提言書の最終確認

【全体討議】

区民提言書の最終確認を行うとともに、発表会の運営シナリオの確認や、発表会のパネラーなどの分担等について検討します。

今後の取り組み	将来像・おきたい姿	現状・課題	その他
<p>・定年制の廃止 ・経験智の活用</p> <p>高令者の社会活動参加を促進する</p> <p>近隣へのアクセス・利用の幅を広げる</p> <p>横社会だけではなく縦社会の推進を強める</p>	<p>技術面だけではなく多様なコミュニケーションの向上 安心して受診・治療できる事(音声によるコミュニケーションだけに限らず)</p> <p>江東区に介護用入院施設を多くする</p> <p>道路、公共施設の早急なバリアフリー化</p>	<p>横社会の意識が強い 縦社会が弱い</p> <p>コロナ生活者への対応</p> <p>区内に介護用入院施設が少ない</p> <p>総合医療機関が区内に極めて少ない</p> <p>個人医療機関の医師が高齢化しつつある</p> <p>特養ホームなど介護施設入居待機者が多い。1年以上待たないと入れない</p> <p>施設及び介護従事者の不足が原因</p> <p>緊急時は情報が掴みにくい</p> <p>施設利用料が高騰している</p>	<p>論点1: 老若共同参画できる社会を作る</p> <p>論点2: 江東区による医療従事者(医師、介護師、看護師など)の育成機関を作る</p> <p>論点3: 区の高齢者無料化及びバリアフリー化を実現する</p>
<p>介護福祉士の養成 区立特養ホームの建設 区内に養成校を誘致</p>	<p>医療力の向上 医科系大学付属病院の誘致(入院できるもの)</p> <p>病院が縮小されたり廃院になる傾向にあるように思う。 公共的なものを入れてほしい</p>	<p>情報のバリアの低さ ・視覚障がい ・聴覚障がい ・外国人 etc</p>	<p>その他</p>
<p>高令者の健康や痴呆症防止の対策の充実</p> <p>スポーツセンター等 区の施設に対する高令者入場無料化により健康に役立つ。(外出しやすくなる)</p>	<p>医療 医療力の向上 医科系大学付属病院の誘致(入院できるもの)</p> <p>病院が縮小されたり廃院になる傾向にあるように思う。 公共的なものを入れてほしい</p>	<p>バリアフリー コミュニケーションが基となっている</p> <p>介護 ヘルパーさんの収入待遇が悪い 介護保険の切り捨てが始まっているように感じる</p>	<p>その他</p>
<p>コミュニティ 地域(町内会)だけでなく、それぞれの地域でのネットワークが欲しい</p> <p>犯罪の増加 二一、フリーターの増加 少子化の加速の現状</p> <p>発災後外国人や意思を通えられない人への対策</p>	<p>医療 医療力の向上 医科系大学付属病院の誘致(入院できるもの)</p> <p>病院が縮小されたり廃院になる傾向にあるように思う。 公共的なものを入れてほしい</p>	<p>バリアフリー コミュニケーションが基となっている</p> <p>介護 ヘルパーさんの収入待遇が悪い 介護保険の切り捨てが始まっているように感じる</p>	<p>その他</p>
<p>ネットカフェ難民・ホームレスが増えている</p> <p>多様なコミュニケーション ・精神面の福祉 ・少子化の解決や犯罪減の解決</p>	<p>医療 医療力の向上 医科系大学付属病院の誘致(入院できるもの)</p> <p>病院が縮小されたり廃院になる傾向にあるように思う。 公共的なものを入れてほしい</p>	<p>バリアフリー コミュニケーションが基となっている</p> <p>介護 ヘルパーさんの収入待遇が悪い 介護保険の切り捨てが始まっているように感じる</p>	<p>その他</p>

今後の取り組み	持来像・ありたい姿	現状・課題	
<p>介護予防事業のPR普及</p> <p>要介護予防や老年症候群(転倒・低栄養症・口腔ケア・失禁etc.)の予防</p>	<p>医療機関のたらいまわしなくしたい</p>	<p>介護家族の横のつながりが必要</p> <p>介護予防が進んでいない</p> <p>江東区は高令者の比率が高くなる割にそれに対する施策がない</p> <p>高令者施設が不足している</p> <p>高令者の不安を解決する仕組みが整っていない</p> <p>成年後見制度の理解者が少ない</p> <p>成年後見制度のPR不足</p> <p>二年待ちの特養ホームも面接で落とされる現状はなんとかならないのか</p>	<p>論点1-1: 体、介護保険が、より有意義な生活を営む為に、より使いやすく、広まっている。</p>
<p>ボランティアの活用 地域ぐるみの助け合い精神の醸成</p> <p>(高令化社会への対応) 在宅介護の支援</p>	<p>老人らしからぬ生き方を 引きこもりがちな高齢者を養へ出してゲーム、健康維持、向上に役立つように、ボランティアの人を活用して、健康寿命アップにつなげたい</p>		<p>論点1-2: 心 いろいろな仲間と気持ち良く過ごせる地域になっている</p>
	<p>住宅不安のないこと 交通機関や施設を気軽に利用できる</p>	<p>(高令化社会への対応) 介護保険負担の低減 高令者の居住</p>	<p>論点1-3: さいふ</p>



その他

江東区は23区の中で医師の数が少ないようですが、人口急増地域なので、心配です。
ぜひ公立の病院を建設してほしい

<病院の体制>
私個人としては救急車は使わないようにしている。すぐ急患を運入れる病院へは行きたくない

適正な価格で医療サービスが受けられる公立病院の拡充

老後の健康維持
快適な生活ができる施設の拡充

高齢になるとリハビリをする
ことよって機能が向上する
場合が多いと思う。
リハビリ施設の充実を!

老介護の現状と知恵

<人にやさしい街づくり>
犯罪を少なくすることが最も
必要だと思う

<災害時・その他>
大地震が起きた時は、寿命
が尽きたとあきらめる

近頃家族だけで火葬場だ
けですることが多いとい
うことで理由はいろいろあ
ると思いますが、10年後
は確実に増えると思うので、
ぜひ実現を!

ボランティアについては団
体を作るのがシルバー人
材センターへでも委任する
のかはつきりするべきだ